

都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会

第4回情報提供・相談支援部会報告

日時；H26.12.1 13:00－16:00

国立がん研究センター 国際交流会館

1. 就労支援・生活設計・復職支援の好事例紹介
県レベルで社労士を病院に派遣の関わり（石川）
H23 よりうけざらとして企業の協力 法人会 5400 参加(静岡)
ウィッグ購入資金援助（山形）
2. がん相談支援センターの活動における PDCA サイクルの確保
形から質へ 各病院へアンケート実施し、相談支援活動の進捗調査、活動の見える化し、
相談支援センターの質の改善。
*今後国の部会に WG を設置し、相談支援センターのありかた研究する
3. 各地で行われている相談支援センターのフォーラム研修会
関西地区だけ未開催。H28,1.23 「地域フォーラム in 近畿」相談支援センターフォーラム
4. 検索システム
各施設の相談支援に対するサポート事業として、がん対策情報センターが以下の 2
項目について検索システムを開発、都道府県がん診療連携拠点病院を対象に周知の為の
研修会を行った。
(ア) 臨床治験 すべてが見られるわけではない。多施設共同試験がもれている。企業治
験も漏れている。前者を改善。
(イ) 希少がんの情報、都道府県拠点で調べられる。相談員レベルで病院紹介をするのは
危険。
5. 系統的・継続的な研修機会の提供 相談員育成
(ア) 相談員研修の認定施設を作り、中央以外でも育成できるようにする。
(イ) 相談員の質の向上 ガイドブックの作成
(ウ) 現在行っている基礎研修 1・2 の E-learning 化を H27 年度より目指している。